

趣意書

岩手県バスケットボール協会は、本県バスケットボールの健全な発展を図るため、バスケットボールの普及・指導・強化に取り組み、現在、六百八十八チーム、約一万二百名の競技者の参画のもと、チーム指導者や協会関係者が一丸となって各種大会を運営するとともに、全国大会などに向けた強化に誠心誠意努力してきており、昨年は少年男子選抜チームの東北総合体育大会の優勝、第六十四回国民体育大会第五位や盛岡市立高校の晴山ケビン選手のアジアユース大会出場など着実に普及・指導の成果とともに競技力も向上してきております。

しかしながら、一部の種別では、一貫した指導体制の弱さなどから低迷を続けておりますし、少子化による競技者の減少や会場費の値上げなど大会運営費の増加による協会財政の逼迫化など、本県のバスケットボール界を取り巻く環境は非常に厳しい状況にあります。

さらには、平成二十八年に二順目の国体開催が決定されるなど、今後の普及・指導・強化の一層の充実を図る必要があります。

このような状況のなか本協会では、これらの課題解決に向け、更なる普及と競技力向上を目指して、協会関係者や各種別指導者を総結集した強化特別委員会を組織しました。

今後、この強化特別委員会を中心に、充実した普及・指導・強化を進め、本県の持続的な競技力向上を目指し、様々な施策を展開するためにも、普及強化費の確保が極めて大きな課題となっております。

しかし、本協会の予算や県体協からの補助を含みましても、本協会の目指す強化事業はかなり限定されるものであり、基盤の強化を柱とする強化事業の推進には経済的基盤の充実が必要です。

以上の状況を考慮し、本協会の使命を果たすとともに、バスケットボールを通じた健全な人間形成などの社会貢献を更に推進するため、この『岩手バスケットボール協会サポート基金』を設立し、バスケットボール経験者や愛好者をはじめ広く財界、及び地域の皆様に募金をお願いすること致しました。

どうか、この趣旨にご理解とご賛同をいただき、格段のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

尚、昨年は、約百万円のご協力をいただき、選抜チームのユニホームや各種種別の強化費や指導者講習会などに使用させていただきました。大変ありがとうございました。引き続き、今年もよろしくお願い申し上げます。

平成二十二年三月二三日

岩手県バスケットボール協会

会長 赤坂 俊 幸

募金ののご案内

《岩手のバスケットボールの発展にあなただの力を！》

【募金の目的】

岩手バスケットボール協会サポート基金への支援

【ご協力をお願いする金額】

一口 五千円

(趣旨をご理解いただき、何卒複数口のご協力をお願いします)

【募金の対象者】

協会関係者、競技者、愛好者、経験者及び企業並びに趣旨に賛同される方々にお願ひしておりますので、ご協力いただければ幸いです。

【募集期間】

平成二十二年三月一三日以降随時

【目標額】

年間百五十万円程度

【ご寄付の払い込み方法】

別紙振込み用紙をお使いください。

ゆうちょ銀行 振替口座番号：0222707 108356

岩手県バスケットボール協会サポート基金

【優待特典】

本協会会報にお名前を掲載し、お届けします

本協会が主催する大会パンフレットにお名前を掲載します

本協会のホームページにお名前を掲載します